

第10回みえ県民意識調査の集計結果 ～県民の皆さんの幸福実感を調査しました～

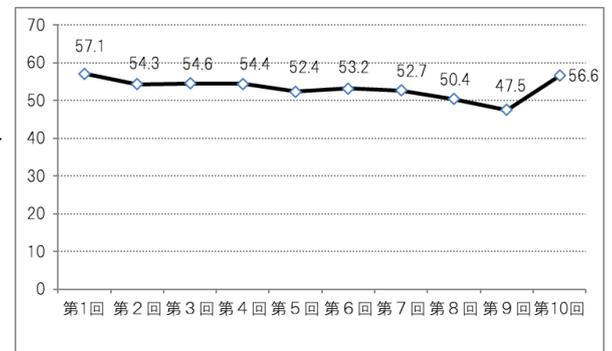
県では、「みえ県民カビジョン」において、「県民力でめざす『幸福実感日本一』の三重」を基本理念として掲げており、県民の皆さんの「幸福実感」を把握し、県政運営に活用するため、一万人の県民の皆さんを対象に毎年「みえ県民意識調査」を実施しています。

今回、令和3年1月から2月にかけて実施した「第10回みえ県民意識調査」の集計結果がまとまりましたので、お知らせします。

I 調査の概要等

- 1 調査期間 令和3年1月～2月
- 2 調査方法 県内に居住する18歳以上の10,000人に対する郵送アンケート
調査票の回収は、記入した調査票の返送又はインターネット上での回答
- 3 有効回答数 5,658人、有効回答率56.6%
(過去2番目に高い回答率)
(郵送回答75.7%、Web回答24.3%)

図表1 有効回答率の推移



4 調査項目

- ・ 幸福感
- ・ 地域や社会の状況についての実感
- ・ 行動計画に関すること
- ・ ご家族に関すること
- ・ 新型コロナウイルス感染症に関すること
- ・ 脱炭素など地球温暖化対策に関すること

5 その他

第10回みえ県民意識調査の集計結果（確報）をまとめた報告書は、6月中旬以降に県庁や各県庁舎（地域防災総合事務所、地域活性化局等）に配置する予定です。

[URL](http://www.pref.mie.lg.jp/KIKAKUK/HP/mieishiki/) <http://www.pref.mie.lg.jp/KIKAKUK/HP/mieishiki/> （「みえ意識」で検索）

6 回答者の属性

図表2 回答者の属性の推移

属性	属性項目	件数	構成比(%)		(前回差)
			今回	前回	
地域	北勢	2,507	44.3	44.8	(-0.5)
	伊賀	512	9.0	9.7	(-0.7)
	中南勢	1,599	28.3	27.8	(0.5)
	伊勢志摩	732	12.9	13.1	(-0.2)
	東紀州	205	3.6	3.6	(0.0)
	不明	103	1.8	0.9	(0.9)
性別	男性	2,795	49.4	41.7	(7.7)
	女性	2,802	49.5	56.0	(-6.5)
	その他・不明	61	1.1	2.4	(-1.3)
年齢	18歳から20歳代	279	4.9	6.9	(-2.0)
	30歳代	557	9.8	9.6	(0.2)
	40歳代	1,018	18.0	14.4	(3.6)
	50歳代	1,167	20.6	16.1	(4.5)
	60歳代	1,297	22.9	19.1	(3.8)
	70歳以上	1,286	22.7	31.6	(-8.9)
	不明	54	1.0	2.3	(-1.3)
主な職業	農林水産業	118	2.1	2.4	(-0.3)
	自営業・自由業	494	8.7	7.3	(1.4)
	正規職員	1,725	30.5	24.7	(5.8)
	パート・バイト・派遣	1,104	19.5	19.5	(0.0)
	その他の職業	331	5.9	4.6	(1.3)
	学生	71	1.3	2.1	(-0.8)
	専業主婦・主夫	636	11.2	13.0	(-1.8)
	無職	1,056	18.7	24.0	(-5.3)
	不明	123	2.2	2.4	(-0.2)
配偶関係	未婚	694	12.3	13.2	(-0.9)
	有配偶	4,332	76.6	69.1	(7.5)
	離別・死別	592	10.5	13.2	(-2.7)
	不明	40	0.7	4.6	(-3.9)
世帯類型	単独世帯	411	7.3	11.1	(-3.8)
	一世代世帯	1,762	31.1	31.6	(-0.5)
	二世帯世帯	2,831	50.0	43.1	(6.9)
	三世帯世帯	547	9.7	10.6	(-0.9)
	その他世帯	61	1.1	1.3	(-0.2)
	不明	46	0.8	2.4	(-1.6)
世帯収入	100万円未満	268	4.7	4.7	(0.0)
	～200万円未満	528	9.3	10.2	(-0.9)
	～300万円未満	819	14.5	15.7	(-1.2)
	～400万円未満	721	12.7	12.9	(-0.2)
	～500万円未満	582	10.3	11.0	(-0.7)
	～600万円未満	526	9.3	9.9	(-0.6)
	～800万円未満	761	13.4	11.7	(1.7)
	～1,000万円未満	484	8.6	7.5	(1.1)
	1,000万円以上	455	8.0	6.6	(1.4)
	わからない	351	6.2	7.5	(-1.3)
	不明	163	2.9	2.3	(0.6)
有効回答数		5,658	100.0	100.0	

Ⅱ 集計結果（概要）

1 幸福感

(1) 日ごろ感じている幸福感

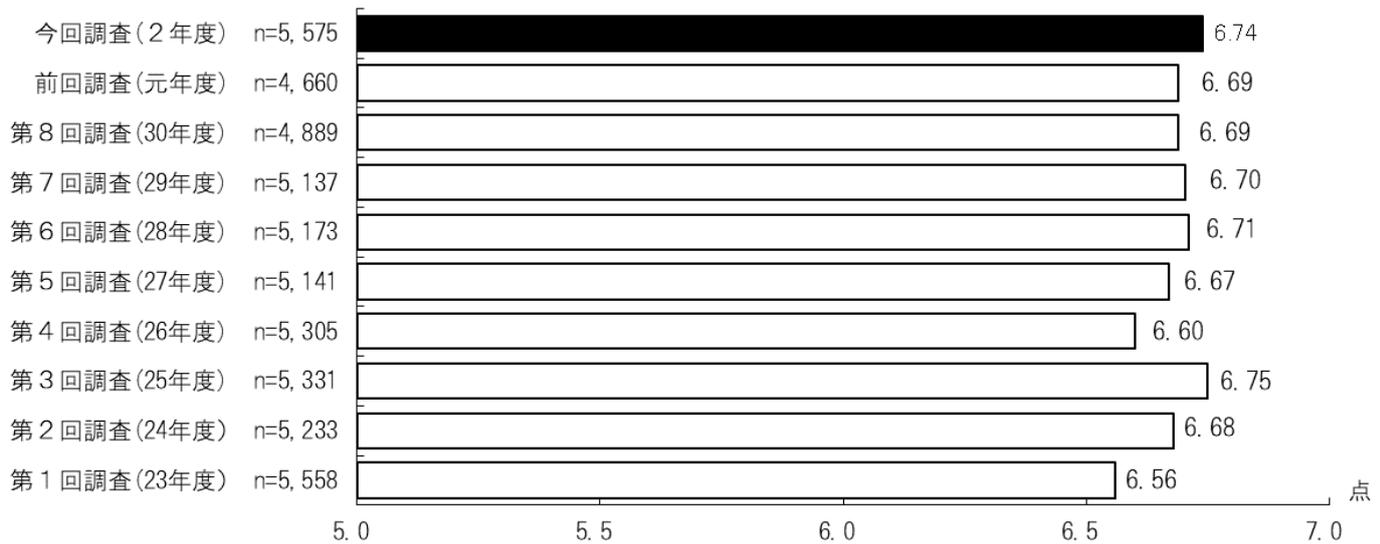
問1-1 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。

※第1回調査から継続して質問しています。

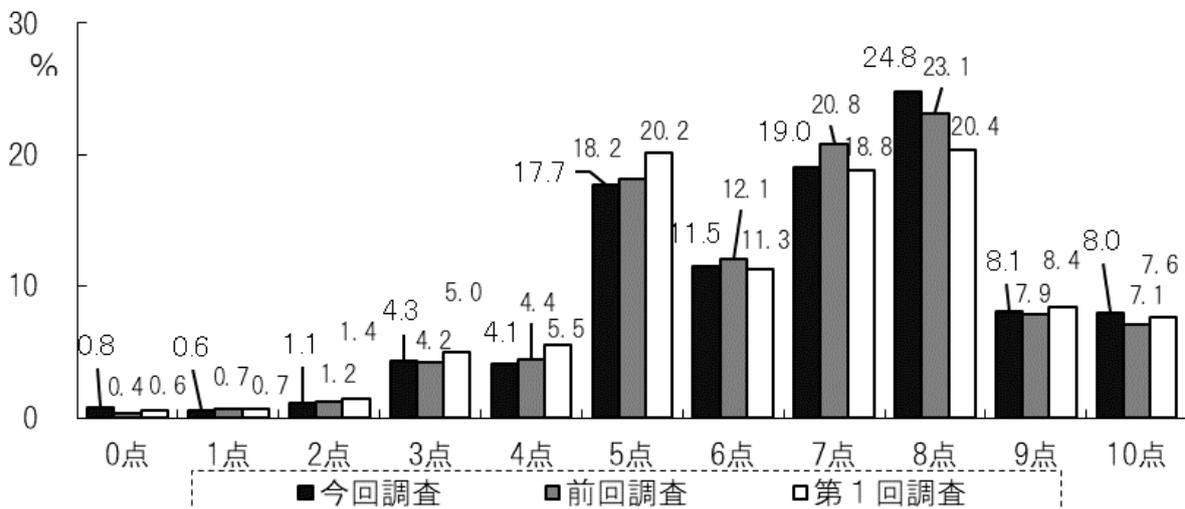
県民の皆さんが日ごろ感じている幸福感（以下「幸福感」と記載）について10点満点で質問したところ、**平均値は6.74点で、前回調査より0.05点、第1回調査より0.18点高く、過去2番目に高い数値**になっています。

点数の分布をみると、「8点」の割合が24.8%と最も高く、次いで「7点」が19.0%、「5点」が17.7%となっており、M字型となっています。

図表3 日ごろ感じている幸福感の平均値



図表4 日ごろ感じている幸福感の分布



図表5 日ごろ感じている幸福度の平均値(属性項目別)

	今 点	回(前回差) ポイント	<第1回差> ポイント
合計	6.74	(0.05)	<0.18>
地域			
北勢	6.71	(-0.03)	<0.07>
伊賀	6.79	(0.15)	<0.28>
中南勢	6.85	(0.19)	<0.31>
伊勢志摩	6.63	(-0.07)	<0.22>
東紀州	6.80	(0.42)	<0.33>
性別			
男性	6.56	(0.07)	<0.24>
女性	6.95	(0.09)	<0.15>
年齢			
18歳から20歳代	6.82	(0.15)	<->
30歳代	6.88	(-0.06)	<0.03>
40歳代	6.68	(0.03)	<0.11>
50歳代	6.72	(-0.06)	<0.22>
60歳代	6.80	(0.21)	<0.31>
70歳以上	6.73	(0.04)	<0.18>
主な職業			
農林水産業	6.86	(0.14)	<0.36>
自営業・自由業	6.88	(0.16)	<0.23>
正規職員	6.78	(0.01)	<0.09>
パート・バイト・派遣	6.73	(0.02)	<0.34>
その他の職業	6.75	(-0.01)	<0.08>
学生	7.01	(-0.29)	<0.43>
専業主婦・主夫	7.10	(0.09)	<0.06>
無職	6.41	(0.05)	<0.18>
配偶関係			
未婚	5.89	(-0.21)	<0.12>
有配偶	6.95	(0.06)	<0.17>
離別・死別	6.23	(-0.09)	<0.13>
世帯類型			
単独世帯	6.04	(0.03)	<0.05>
一世代世帯	6.96	(0.06)	<0.22>
二世帯世帯	6.71	(0.02)	<0.21>
三世帯世帯	6.88	(-0.10)	<0.06>
世帯収入			
100万円未満	5.81	(-0.09)	<->
~200万円未満	6.27	(0.22)	<->
~300万円未満	6.61	(0.20)	<->
~400万円未満	6.58	(-0.01)	<->
~500万円未満	6.77	(-0.06)	<->
~600万円未満	6.90	(0.05)	<->
~800万円未満	7.10	(0.04)	<->
~1,000万円未満	7.21	(-0.17)	<->
1,000万円以上	7.39	(0.06)	<->

※年齢の18歳から20歳代については、第6回調査からの調査項目であるため、第1回調査と比較を行っていません。

※世帯収入については、第1回調査と収入区分が同一でないことから、比較を行っていません。

(2) 幸福感を判断する際に重視した事項

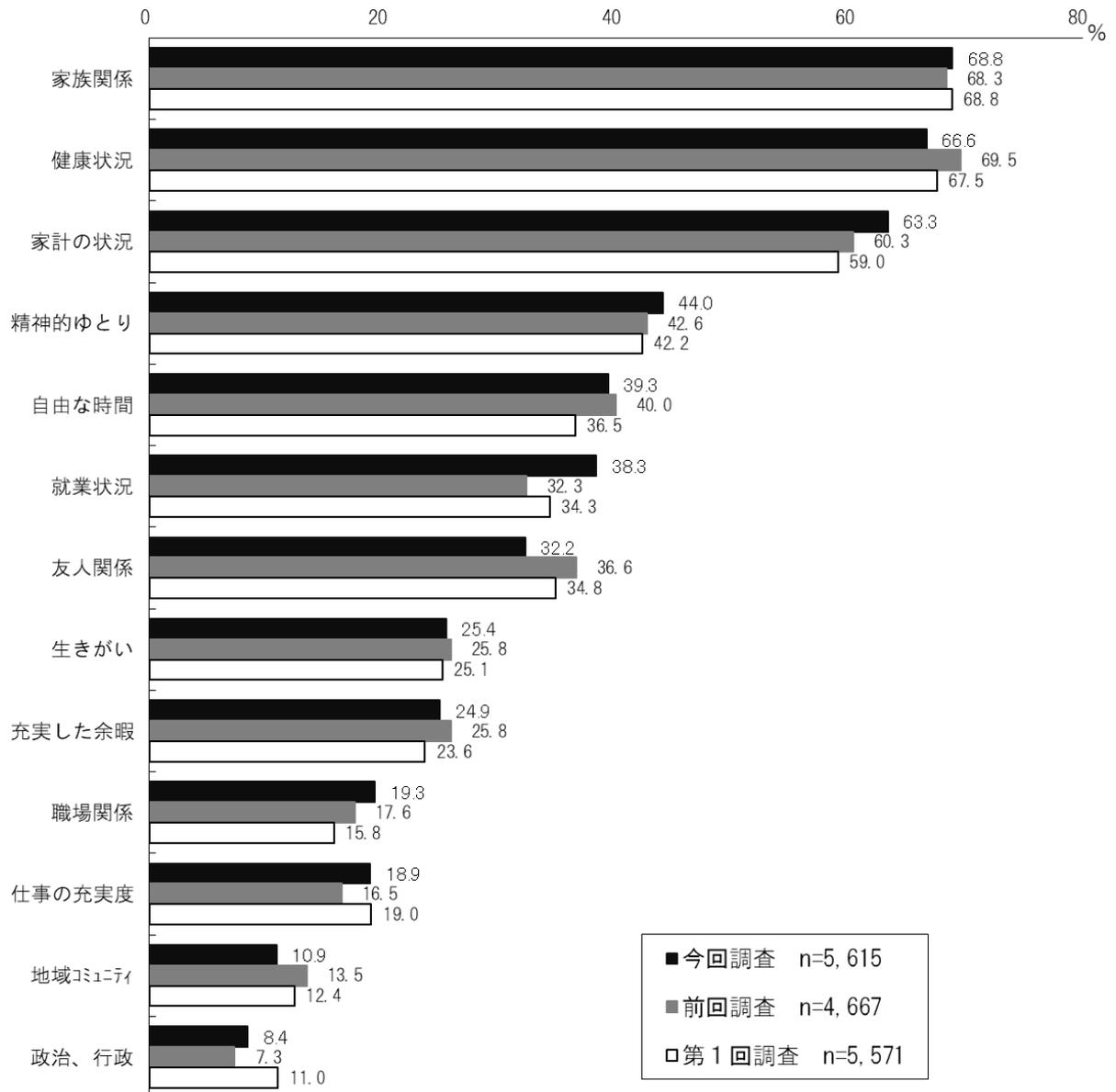
問1-2 幸福感を判断する際に、重視した事項は何ですか。

※第1回調査から継続して質問しています。

幸福感を判断する際に重視した事項は、「家族関係」の割合が68.8%で最も高く、次いで「健康状況」(66.6%)、「家計の状況」(63.3%)となっています。

割合が最も高かった事項は、第1回～第3回、第6回、第7回調査では今回と同様に「家族関係」、それ以外の調査では「健康状況」となっています。

図表6 幸福感を判断する際に重視した事項[複数回答]



(3) 幸福感を高める手立て

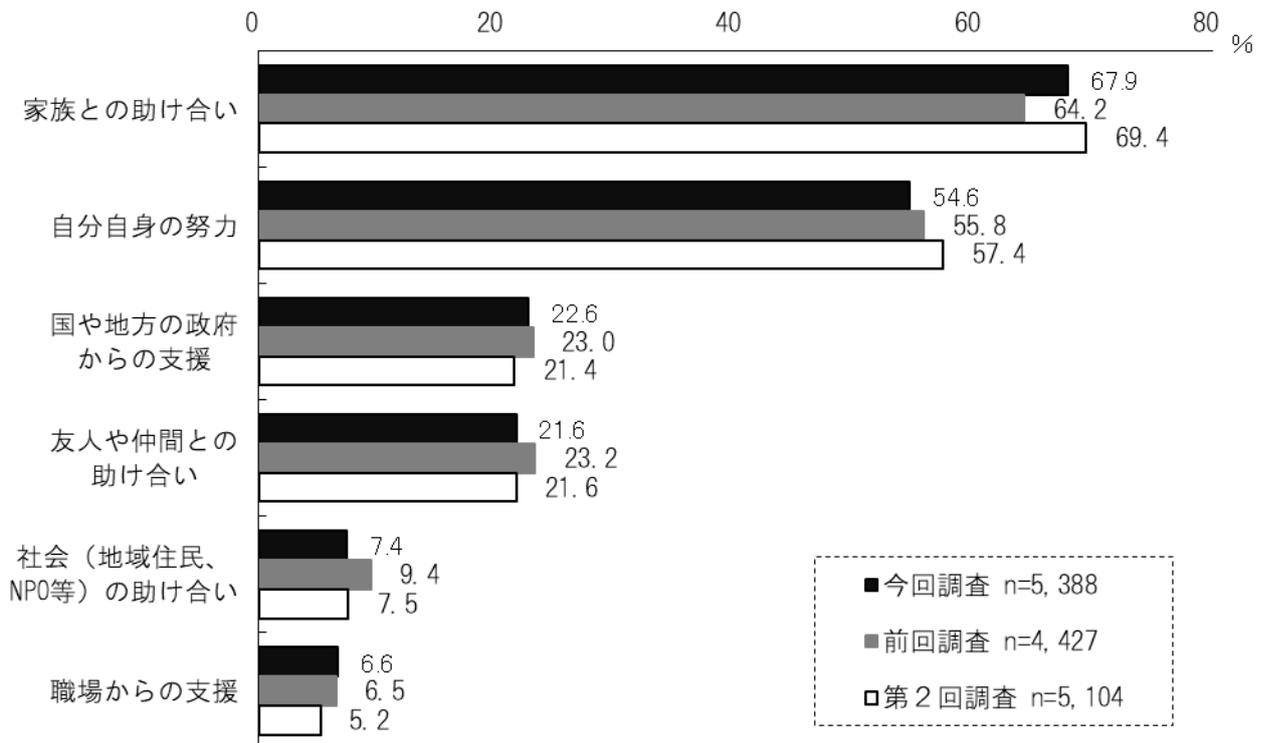
問1-3 あなたの幸福感を高めるために有効な手立ては何ですか。

※第2回調査から継続して質問しています。

幸福感を高める手立てについては、「家族との助け合い」が67.9%で最も高く、次いで、「自分自身の努力」(54.6%)、「国や地方の政府からの支援」(22.6%)の順となっています。

前回調査との比較では、「家族との助け合い」が3.7ポイント、「職場からの支援」が0.1ポイント高く、「社会(地域住民、NPO等)の助け合い」が2.0ポイント低くなっています。

図表7 幸福感を高める手立て[2つまでの複数回答]



2 地域や社会の状況についての実感

「地域や社会の状況についての実感」は、平成 24 年度に策定した「みえ県民力ビジョン」で政策分野ごとに設定した 15 の「幸福実感指標」に対応した質問となっています。

「幸福実感指標」は、県民の皆さん一人ひとりが生活している中で感じる政策分野ごとの実感の推移を調べ、全体としての幸福実感を把握するための指標です。

問2 地域や社会の状況について、あなたの実感をおききします。

次の(1)から(15)までの15の質問それぞれについて、あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。

- (1) 災害の危機への備えが進んでいると感じますか。
- (2) 必要な医療サービスを利用できていると感じますか。
- (3) 必要な福祉サービスを利用できていると感じますか。
- (4) 犯罪や事故が少なく、安全に暮らしていると感じますか。
- (5) 身近な自然や環境が守られていると感じますか。 (第5回調査で質問を変更)
- (6) 性別や年齢、障がいの有無、国籍などにとらわれず、誰もが社会に参画できていると感じますか。 (第5回調査で質問を変更)
- (7) 子どものためになる教育が行われていると感じますか。
- (8) 結婚・妊娠・子育てなどの希望がかなっていないと感じますか。
(第9回調査で質問を変更)
- (9) スポーツをしたり、みたり、支えたりする環境や機会が整っていると感じますか。
(第5回調査で質問を変更)
- (10) 自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたいと感じますか。
- (11) 三重県産の農林水産物を買いたいと感じますか。
- (12) 県内の産業活動が活発であると感じますか。
- (13) 国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいると感じますか。
- (14) 働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ていると感じますか。
- (15) 道路や公共交通機関等が整っていると感じますか。

○ 選択肢はいずれの質問も下記の通りです。

1 感じる 2 どちらかといえば感じる

3 どちらかといえば感じない 4 感じない 5 わからない

※(5)(6)(8)(9)を除き、第1回調査から継続して質問しています

○『実感している層』の割合

地域や社会の状況についての実感をおききしたところ、「感じる」と「どちらかといえば感じる」を合計した『実感している層』の割合は、「(11)三重県産の農林水産物を買いたい」が86.4%で最も高くなっています。次いで、「(10)自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたい」(76.0%)、「(4)犯罪や事故が少なく、安全に暮らせている」(71.3%)の順で、これまでの10回の調査を通じて同順位となっています。

○『実感していない層』の割合

「感じない」と「どちらかといえば感じない」を合計した『実感していない層』の割合は「(14)働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ている」が62.5%で、第1回調査以降、継続して最も高くなっています。次いで、「(1)災害の危機への備えが進んでいる」(56.3%)、「(15)道路や公共交通機関等が整っている」(56.2%)の順となっています。

○前回調査との比較

前回調査より『実感している層』の割合が高くなったのは、15項目のうち10項目で、増加幅が大きかったのは「(5)身近な自然や環境が守られている」(+6.1ポイント)、次いで「(4)犯罪や事故が少なく、安全に暮らせている」(+5.7ポイント)、「(7)子どものためになる教育が行われている」(+4.9ポイント)、「(8)結婚・妊娠・子育てなどの希望がかなっている」(+4.3ポイント)の順となっています。

一方、『実感していない層』の割合が高くなったのは10項目で、「(13)国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいる」(+5.4ポイント)の増加幅が最も大きくなっています。

○第1回調査との比較

第1回調査から質問内容を変えずに継続的におききしている11項目のうち、第1回調査より『実感している層』の割合が高くなったのは10項目で、増加幅が最も大きかったのは「(7)子どものためになる教育が行われている」(+14.2ポイント)次いで、「(2)必要な医療サービスが利用できる」(+13.9ポイント)、「(4)犯罪や事故が少なく、安全に暮らせている」(+12.4ポイント)の順となっています。

一方、『実感していない層』の割合は、「(11)三重県産の農林水産物を買いたい」(+1.3ポイント)「(15)道路や公共交通機関等が整っている」(+0.3ポイント)を除く9項目で第1回調査より低くなっています。

図表8 地域や社会の状況についての実感（一覧）

	実感している層					実感していない層						
	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	わからない・不明	今回 %	(前回差) 〈第1回差〉 ポイント	今回 %	(前回差) 〈第1回差〉 ポイント			
(1) 災害の危機への備えが進んでいる		30.6		37.3	19.0	9.5	34.2	(-1.0) 〈9.8〉	56.3	(1.4) 〈-10.2〉		
(2) 必要な医療サービスを利用できている	12.5		46.8		21.5	11.8	7.4	59.3	(1.0) 〈13.9〉	33.3	(0.6) 〈-11.8〉	
(3) 必要な福祉サービスを利用できている	6.4		29.9		26.4	16.1	21.3	36.3	(1.0) 〈3.6〉	42.5	(0.4) 〈-3.5〉	
(4) 犯罪や事故が少なく、安全に暮らせている		17.8		53.5		15.9	8.8	71.3	(5.7) 〈12.4〉	24.7	(-5.2) 〈-11.7〉	
(5) 身近な自然や環境が守られている	9.2		43.0		26.6	13.7	7.5	52.2	(6.1) 〈-〉	40.3	(-5.1) 〈-〉	
(6) 性別や年齢、障がいの有無、国籍などにとらわれず、誰もが社会に参画できている		25.3		35.9		19.6	15.8	28.7	(-0.1) 〈-〉	55.5	(2.2) 〈-〉	
(7) 子どものためになる教育が行われている	4.7		37.2		24.6	13.5	20.1	41.9	(4.9) 〈14.2〉	38.1	(-1.6) 〈-11.8〉	
(8) 結婚・妊娠・子育てなどの希望がかなっている	6.6		32.1		26.1	16.5	18.6	38.7	(4.3) 〈-〉	42.6	(-0.6) 〈-〉	
(9) スポーツをしたり、みたり、支えたりする環境や機会が整っている	5.7		36.4		28.6	13.8	15.5	42.1	(-1.0) 〈-〉	42.4	(1.3) 〈-〉	
(10) 自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたい		33.5		42.5		10.2	7.5	6.3	76.0	(1.2) 〈2.9〉	17.7	(-0.9) 〈-2.0〉
(11) 三重県産の農林水産物を買いたい		44.1		42.3		5.7		86.4	(-0.9) 〈-1.0〉	9.2	(1.6) 〈1.3〉	
(12) 県内の産業活動が活発である	5.1		31.7		32.7	12.1	18.5	36.8	(0.5) 〈9.0〉	44.8	(0.8) 〈-9.3〉	
(13) 国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいる		24.3		36.9		17.6	17.9	27.6	(-4.6) 〈10.3〉	54.5	(5.4) 〈-9.7〉	
(14) 働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ている		19.3		35.8		26.7	16.3	21.1	(0.3) 〈7.4〉	62.5	(0.6) 〈-10.2〉	
(15) 道路や公共交通機関等が整っている	5.0		34.0		30.5	25.7	4.8	39.0	(0.1) 〈1.5〉	56.2	(0.2) 〈0.3〉	

※「実感している層」の割合・・・「感じる」と「どちらかといえば感じる」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※「実感していない層」の割合・・・「感じない」と「どちらかといえば感じない」の割合を小数第二位で四捨五入した数値の合計
 ※割合は、「わからない」や「不明（未回答など）」も分母に含めて算出
 ※第5回調査以降で質問を変更したものは、第1回調査と比較していない

3 ご家族に関すること

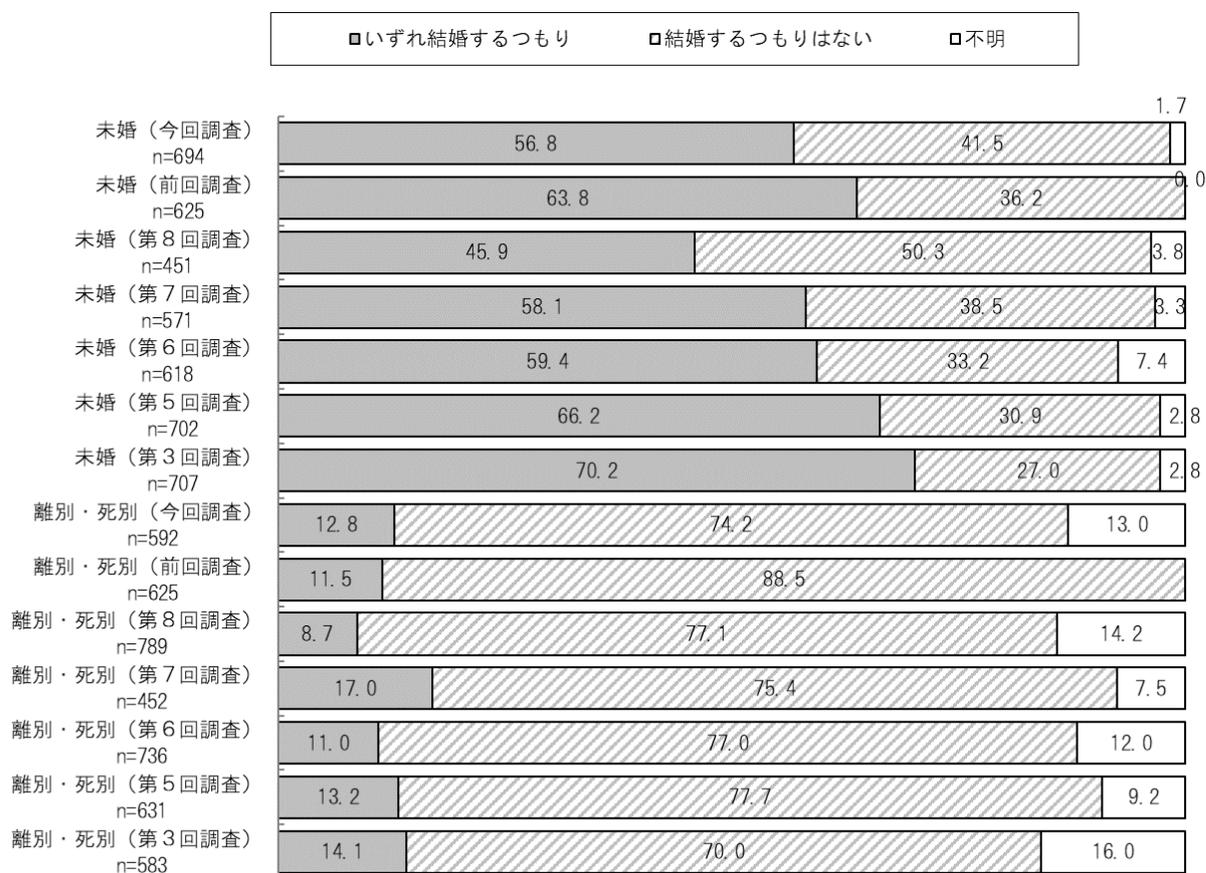
(1) 結婚に対する考え方

問11 今後の人生を通して考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどちらですか。

※第3回、第5～9回、今回調査で質問しています。

- 未婚の方または離別・死別した方に対して、結婚に対する考え方を質問したところ、未婚は「いずれ結婚するつもり」が56.8%、「結婚するつもりはない」が41.5%となっています。離別・死別は「いずれ結婚するつもり」が12.8%、「結婚するつもりはない」が74.2%となっています。

図表9 結婚に対する考え方



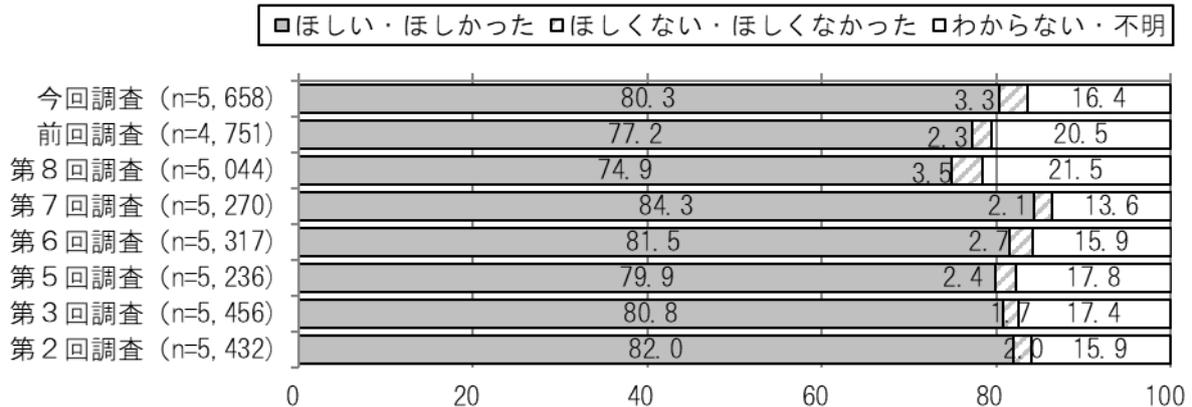
(2) 子どもを希望する割合

問12 あなたは子どもを何人くらいほしいですか。あるいはほしかったですか。

※第2回、第3回、第5回～9回、今回調査で質問しています。

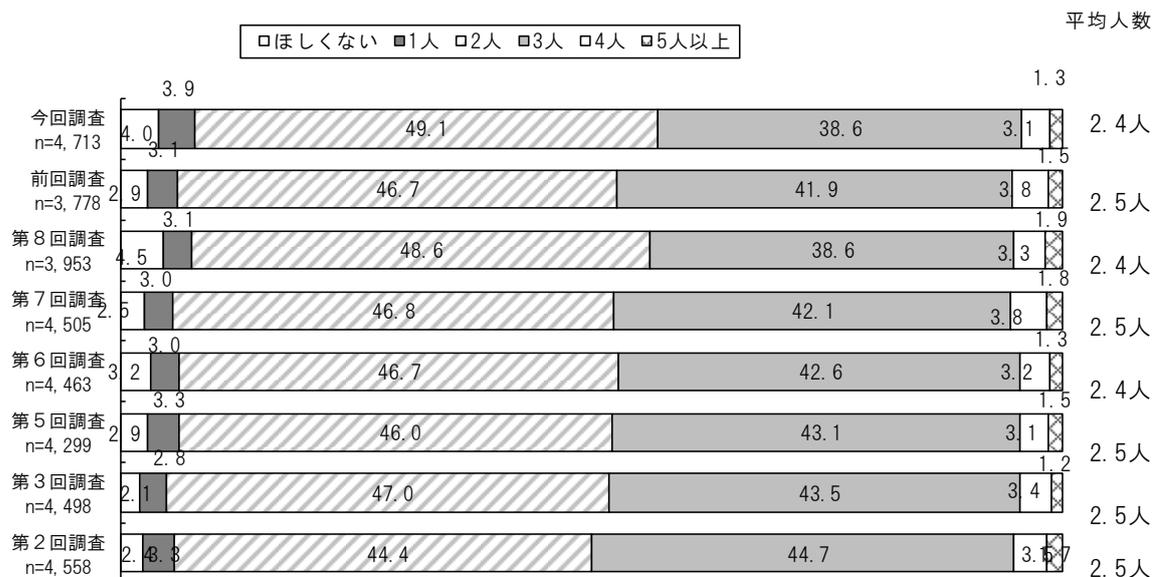
- 子どもを希望を質問したところ、「子どもがほしい・ほしかった」の割合は80.3%で、前回調査より3.1ポイント高くなっています。

図表10 子どもを希望する割合



- 理想の子どもの数について、「2人」の割合が49.1%で最も高く、次いで「3人」(38.6%)となっています。前回調査と比較すると「0人」、「1人」、「2人」の割合はそれぞれ高くなっています。理想の子どもの数の平均は2.4人で、前回調査より0.1ポイント低くなっています。

図表11 理想の子どもの数の推移



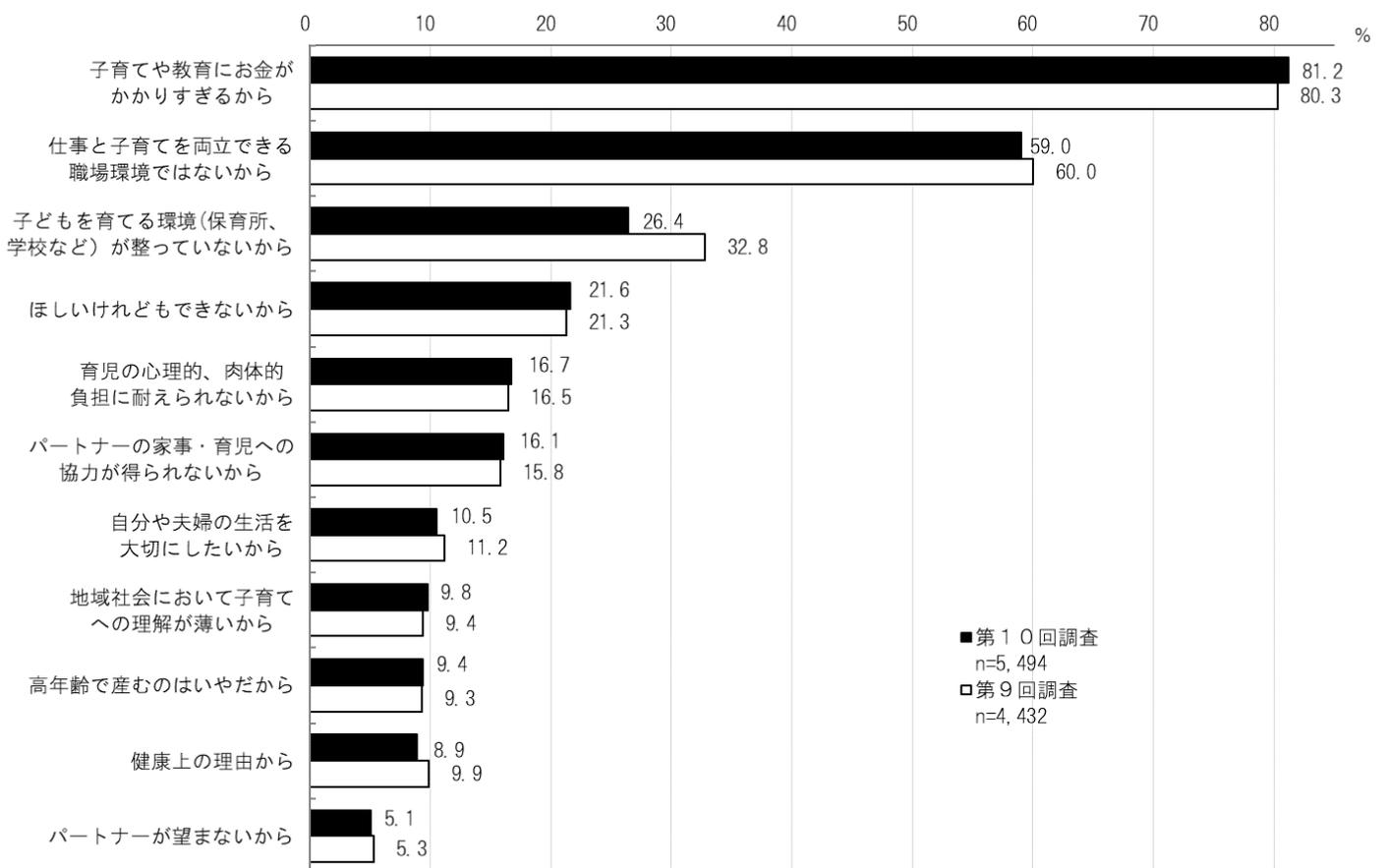
(3) 理想と現実の子どもの数のギャップの理由

問14 これまでの県の調査では、実際の子どもの数は理想の子どもの数より少ないという結果がでています。この理由として、あてはまると思うものをすべて選んでください。

※一部設問を変更しています

- 実際の子どもの数が理想の子どもの数より少ない理由を質問したところ、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合が81.2%と最も高く、次いで「仕事と子育てを両立できる職場環境ではないから」(59.0%)、「子どもを育てる環境(保育所、学校など)が整っていないから」(26.4%)の順となっています。

図表12 子どもの数のギャップの理由[複数回答]

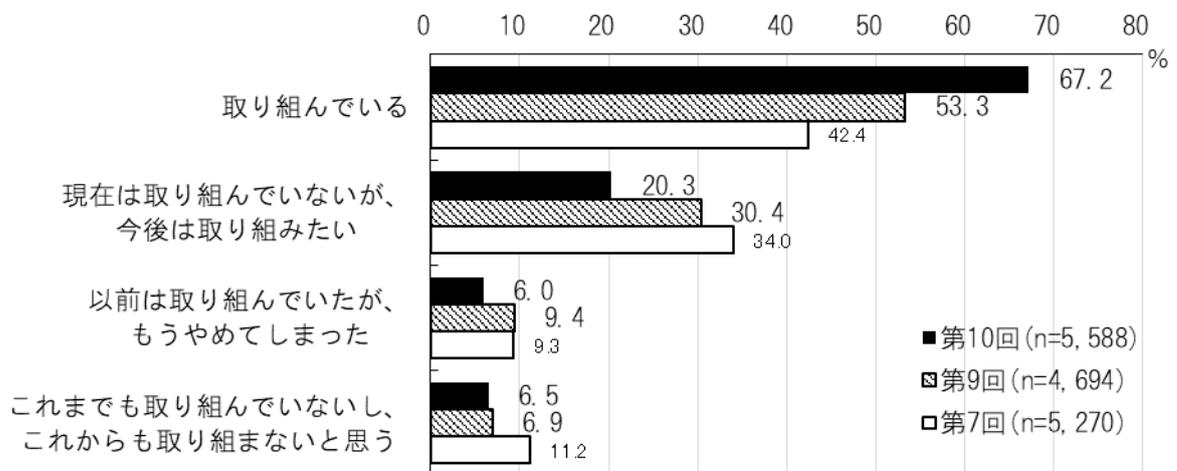


4 健康づくりの取組について

問15 あなたは、健康づくりに取り組んでいますか。(〇は1つだけ)

- 健康づくりへの取組状況を質問したところ、「取り組んでいる」が67.2%と最も高く、次いで「現在は取り組んでいないが、今後は取り組みたい」(20.3%)の順となっています。前回調査と比較すると「取り組んでいる」が13.9ポイント高くなっています。

図表13 健康づくりの取組



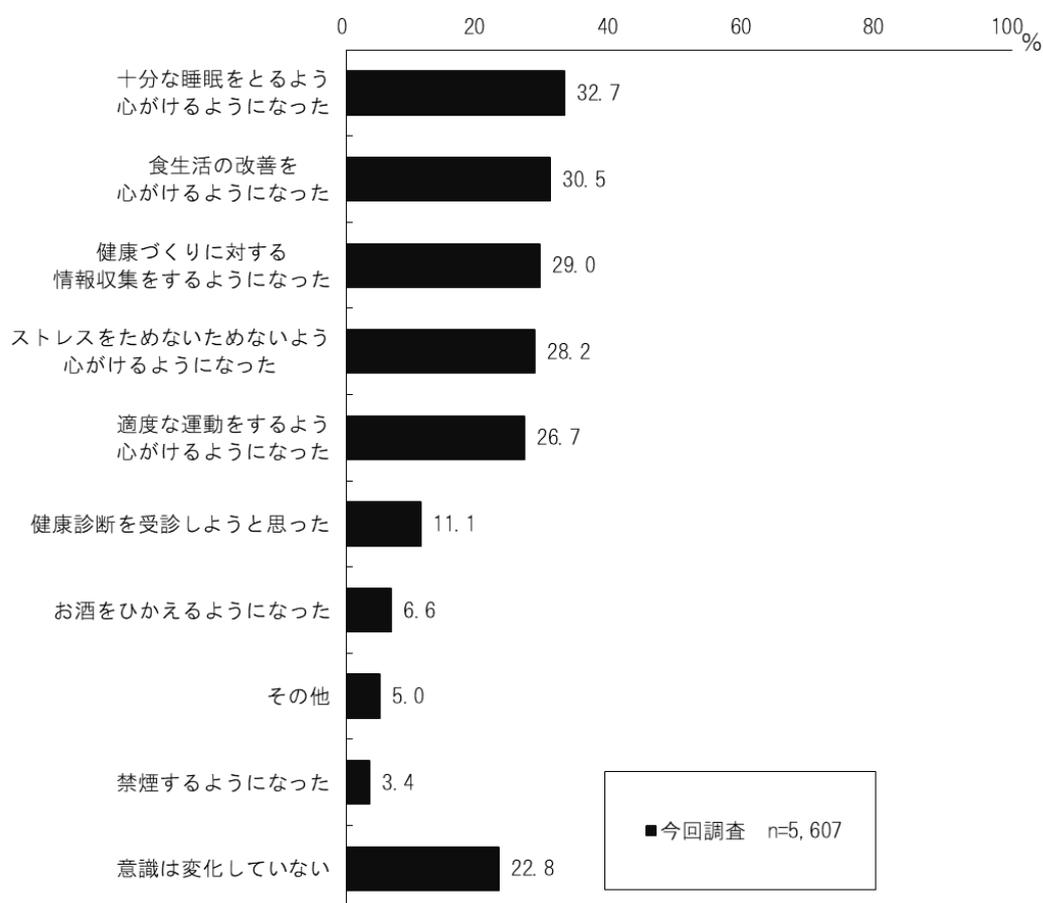
5 新型コロナウイルス感染症について

問16 新型コロナウイルス感染症の影響により、健康に対する意識の変化はありましたか。

➤ 新型コロナウイルス感染症の影響による健康に対する意識の変化

- 新型コロナウイルス感染症の影響による健康に対する意識の変化について質問したところ、「十分な睡眠をとるよう心がけるようになった」が32.7%と最も高く、次いで「食生活の改善を心がけるようになった」(30.5%)、「健康づくりに対する情報収集をするようになった」(29.0%)の順となっています。

図表 14 新型コロナウイルス感染症による健康に対する意識の変化[複数回答]



- 属性や属性項目における主な特徴（全体との差が大きい項目等）は次のとおりです。
- ・性別では、女性のほうが男性より意識の変化が高い。（「お酒を控えるようになった」、「禁煙するようになった」を除く）
 - ・年齢別では、60歳代、70歳以上が全体的に意識の変化が高い。

図表 15 新型コロナウイルス感染症による健康に対する意識の変化[複数回答](属性別)

	よる十 うよ分 になな な心睡 がけを たけと	な心食 つが生 たけ活 るの改 の善を に	たすす健 るる康 よ情づ う報く に収りに な集を対	るなス よいト うよレ になス な心がた つがめ	よる適 うよな にな心運 な動を たけす	し健康 よ診断 うと思 つ受診	うお にな酒 なを控 つえ たるよ	その他	に禁 な煙 つを たす るよ う	意 識 は 変 化 し て	
全体	32.7	30.5	29.0	28.2	26.7	11.1	6.6	5.0	3.4	22.8	
地域	北勢	31.2	29.8	27.2	26.9	26.3	9.3	6.9	4.9	24.2	
	伊賀	37.1	33.3	30.7	30.3	24.6	11.4	7.6	5.0	19.8	
	中南勢	33.0	31.1	29.4	29.2	28.4	13.2	6.2	5.2	21.4	
	伊勢志摩	34.3	30.1	31.0	29.7	27.3	11.2	5.8	5.2	19.9	
	東紀州	30.5	27.1	37.4	26.6	24.6	13.8	4.9	5.4	21.2	
性別	男性	29.3	26.3	25.7	25.9	25.4	10.2	9.8	5.1	26.0	
	女性	36.0	34.6	32.3	30.4	28.1	11.9	3.5	4.9	19.3	
年齢	18歳から20歳代	30.1	21.1	27.6	21.1	20.4	2.5	7.5	3.9	29.0	
	30歳代	34.1	25.0	28.0	21.4	19.0	6.5	5.7	7.2	25.1	
	40歳代	27.5	25.5	26.3	21.0	19.5	7.5	6.1	5.2	27.4	
	50歳代	29.7	27.2	26.5	26.3	20.0	8.3	5.8	4.6	27.0	
	60歳代	32.4	33.2	30.5	31.7	28.9	11.9	6.9	4.8	21.4	
	70歳以上	39.5	39.1	32.9	36.5	41.5	19.6	7.7	4.5	4.4	13.7
主な職業	農林水産業	45.3	39.3	32.5	26.5	26.5	16.2	9.4	3.4	14.5	
	自営業・自由業	32.5	32.3	25.2	30.7	23.3	12.1	8.4	4.7	24.9	
	正規職員	27.5	22.6	25.7	22.1	19.6	4.2	7.8	5.0	29.6	
	パート・アルバイト・派遣	34.9	31.8	32.2	27.5	23.5	12.4	4.3	4.9	20.3	
	その他の職業	32.4	33.0	31.2	28.2	24.2	13.3	7.0	4.2	22.7	
	学生	35.2	19.7	31.0	23.9	18.3	-	9.9	8.5	-	19.7
	専業主婦・主夫	35.0	38.8	33.5	32.8	38.0	14.8	2.7	5.2	1.1	18.3
	無職	35.9	34.5	29.2	35.4	38.2	17.6	8.0	5.3	4.6	17.0
配偶関係	未婚	28.9	24.7	26.6	24.7	20.1	7.1	7.5	4.5	3.3	28.7
	有配偶	32.9	31.1	29.1	28.2	27.2	11.3	6.7	5.3	3.6	22.3
	離別・死別	34.5	32.4	30.4	32.3	29.9	14.3	4.6	3.4	1.9	19.6
世帯類型	単独世帯	32.0	29.8	28.8	31.0	31.0	15.0	7.4	3.2	4.2	22.9
	一世代世帯	34.2	32.4	31.3	32.2	31.5	12.1	7.2	5.2	4.5	19.2
	二世帯世帯	31.8	29.1	27.6	25.5	23.7	9.9	6.2	5.0	2.8	24.4
	三世帯世帯	32.5	31.2	28.8	26.0	23.1	10.5	6.3	4.6	2.8	25.3
世帯収入	100万円未満	36.1	34.6	31.6	32.7	28.9	16.3	7.2	2.7	3.4	16.0
	~200万円未満	36.9	36.9	33.5	35.6	35.2	17.5	5.4	3.8	4.8	16.9
	~300万円未満	33.4	33.3	29.9	32.9	34.0	14.5	6.9	4.9	4.2	18.3
	~400万円未満	35.3	33.3	30.1	29.6	27.2	11.8	5.9	5.9	4.1	22.0
	~500万円未満	32.6	27.9	30.2	26.3	24.1	9.0	8.7	4.0	4.3	23.4
	~600万円未満	32.5	29.6	30.6	26.8	24.9	10.3	5.4	5.9	2.5	22.0
	~800万円未満	31.7	28.2	26.8	24.5	22.3	8.6	6.5	5.4	3.2	25.7
	~1,000万円未満	26.1	22.6	26.1	23.7	22.2	7.3	5.8	5.6	2.1	27.8
	1,000万円以上	28.2	26.0	26.2	20.3	22.0	5.5	9.3	4.0	2.4	29.7

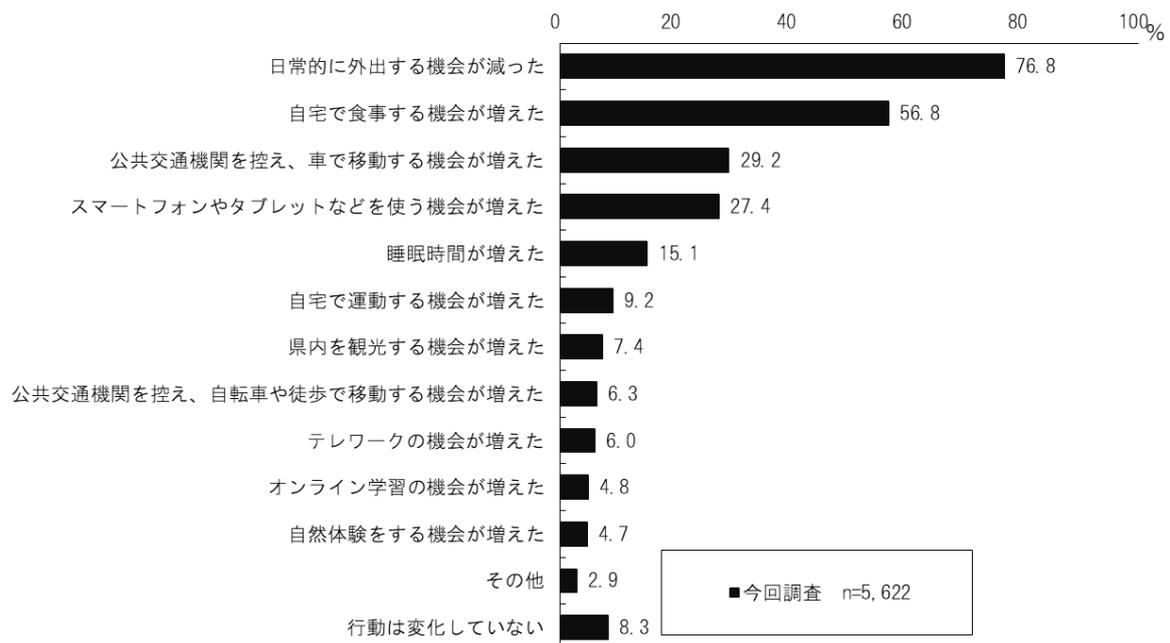
※凡例： 第1位 第2位 第3位

問17 新型コロナウイルス感染症の影響により、あなたの行動の変化があったものについて、すべて選んでください。

➤ **新型コロナウイルス感染症による行動の変化**

○ 新型コロナウイルス感染症の影響による行動の変化について質問したところ、「日常的に外出する機会が減った」が76.8%と最も高く、次いで「自宅で食事をする機会が増えた」(56.8%)、「公共交通機関を控え、車で移動する機会が増えた」(29.2%)、「スマートフォンやタブレットなどを使う機会が増えた」(27.4%)の順となっています。

図表 16 新型コロナウイルス感染症による行動の変化[複数回答]



- 属性や属性項目における主な特徴（全体との差が大きい項目等）は次のとおりです。
- ・ 年齢別では、「自宅で食事する機会が増えた」が30歳代は67.5%、40歳代は60.3%で、平均より高い。
 - ・ 年齢別では、年齢が下がるにつれて「スマートフォンやタブレットなどを使う機会が増えた」が高い。
 - ・ 学生では、「オンライン学習の機会が増えた」が74.6%で、平均より69.8ポイント高い。
 - ・ 世帯収入別では、収入が上がるにつれて、「テレワークの機会が増えた」が高い傾向にある。

図表 17 新型コロナウイルス感染症による行動の変化[複数回答](属性別)

	機 会 が 減 つ た	日 常 的 に 外 出 す る 機 会 が 増 え た	自 宅 で 食 事 を す る 機 会 が 増 え た	公 共 交 通 機 関 を 控 え、 車 で 移 動 す る 機 会 が 増 え た	使 う 機 会 が 増 え た	ス マ ー ト フ ォ ン や タ ブ レ ッ ト な ど を 使 う 機 会 が 増 え た	睡 眠 時 間 が 増 え た	自 宅 で 運 動 す る 機 会 が 増 え た	県 内 を 観 光 す る 機 会 が 増 え た	公 共 交 通 機 関 を 控 え、 自 転 車 や 徒 歩 で 移 動 す る 機 会 が 増 え た	テ レ ワ ー ク の 機 会 が 増 え た	オ ン ラ イ ン 学 習 の 機 会 が 増 え た	自 然 体 験 を す る 機 会 が 増 え た	そ の 他	行 動 は 変 化 し て い な い
全体	76.8	56.8	29.2	27.4	15.1	9.2	7.4	6.3	6.0	4.8	4.7	2.9	8.3		
地域	北勢	76.2	57.3	29.4	30.1	16.0	9.3	7.2	7.0	8.1	5.2	4.7	2.9	7.9	
	伊賀	76.7	54.3	35.8	26.3	16.4	9.7	5.7	2.2	4.9	4.9	4.0	2.4	7.7	
	中南勢	78.5	59.3	29.1	26.7	12.8	9.0	8.9	6.2	5.4	5.0	5.3	2.8	8.2	
	伊勢志摩	77.4	54.1	27.4	23.2	15.6	9.7	6.6	7.0	2.8	4.0	5.0	3.9	8.1	
	東紀州	76.1	49.8	19.9	20.9	14.4	7.5	4.0	4.0	2.0	2.5	2.0	1.0	12.9	
性別	男性	71.1	53.0	26.4	25.4	15.7	8.3	6.7	6.0	8.8	4.7	5.8	3.3	11.3	
	女性	82.8	60.7	32.0	29.4	14.5	10.0	8.1	6.6	3.0	4.8	3.5	2.5	5.2	
年齢	18歳から20歳代	71.6	54.3	34.9	43.2	21.2	6.5	17.3	9.0	7.2	24.1	7.9	1.1	6.1	
	30歳代	80.6	67.5	36.6	41.8	18.0	11.5	15.3	6.8	9.3	4.8	10.6	3.6	4.1	
	40歳代	76.2	60.3	28.3	36.1	11.3	7.6	7.2	5.1	8.7	7.2	5.4	2.8	7.4	
	50歳代	76.0	55.9	27.8	30.6	10.9	6.7	7.7	4.8	8.3	5.1	4.8	3.3	8.7	
	60歳代	77.1	55.0	27.3	22.0	13.8	8.2	6.6	5.9	4.8	2.0	3.5	3.2	9.0	
	70歳以上	77.5	52.7	28.7	13.3	20.7	13.4	2.6	8.2	1.3	1.2	2.1	2.4	10.2	
主な職業	農林水産業	80.5	53.4	30.5	16.9	19.5	5.9	3.4	5.1	2.5	1.7	2.5	3.4	7.6	
	自営業・自由業	71.5	56.6	31.2	24.4	15.5	8.4	8.6	5.7	5.9	6.7	7.3	2.4	10.4	
	正規職員	75.9	57.3	28.9	34.3	14.2	8.0	10.1	5.4	13.9	6.4	7.0	3.3	6.7	
	パート・バイト・派遣	78.0	60.5	28.2	30.2	12.5	7.8	7.9	4.5	2.0	3.3	3.4	2.5	8.3	
	その他の職業	73.9	59.1	24.2	27.9	13.3	8.5	8.5	4.5	7.0	3.6	4.2	3.9	9.7	
	学生	70.4	57.7	28.2	59.2	28.2	7.0	5.6	23.9	5.6	74.6	1.4	1.4	2.8	
	専業主婦・主夫	85.0	60.0	35.8	27.2	12.7	12.5	5.5	8.5	1.6	2.5	3.2	2.7	4.6	
無職	77.0	50.6	27.6	14.1	19.2	12.0	3.1	7.9	0.7	0.5	3.0	2.8	11.5		
配偶関係	未婚	68.3	45.9	30.4	34.6	16.2	6.7	9.0	7.1	5.5	11.0	4.3	3.2	12.7	
	有配偶	78.4	59.3	29.5	26.8	14.7	9.4	7.6	5.8	6.6	4.1	5.1	2.7	7.0	
	離別・死別	76.2	52.6	26.3	25.0	16.1	10.3	4.4	9.1	3.2	2.9	2.4	3.8	12.0	
世帯類型	単独世帯	71.3	49.6	22.9	25.6	15.5	10.1	3.9	8.6	4.7	4.7	2.5	4.2	14.3	
	一世代世帯	78.4	57.7	31.2	23.4	16.1	10.2	7.2	6.5	5.1	3.5	3.8	2.7	7.2	
	二世帯世帯	76.5	57.6	28.9	30.3	14.3	8.2	8.1	5.8	6.8	5.8	5.6	2.8	7.8	
	三世帯世帯	78.4	57.5	28.8	27.1	15.4	10.3	7.3	6.4	5.7	4.0	5.7	2.6	8.6	
世帯収入	100万円未満	69.5	49.6	28.6	21.8	14.7	9.4	5.6	10.2	2.3	5.3	3.0	3.4	10.9	
	～200万円未満	77.1	53.8	26.4	19.1	18.7	7.7	3.5	9.1	1.2	2.1	2.5	2.7	10.2	
	～300万円未満	76.6	52.3	28.3	18.1	16.9	9.7	5.5	6.0	2.2	1.5	3.0	3.7	9.1	
	～400万円未満	76.3	54.5	26.4	27.2	15.8	11.2	6.4	4.6	4.2	2.8	4.5	2.4	9.3	
	～500万円未満	79.6	54.9	32.5	29.7	12.4	10.0	8.5	4.3	4.8	3.6	5.7	2.9	7.9	
	～600万円未満	80.4	62.1	30.9	32.8	12.6	8.4	8.4	5.1	5.9	4.4	5.3	3.4	6.1	
	～800万円未満	78.6	62.2	30.3	33.4	14.9	8.8	8.7	4.5	8.7	5.5	6.8	2.9	6.4	
	～1,000万円未満	74.0	59.9	25.6	32.6	11.4	6.2	9.9	6.4	11.6	6.4	5.4	2.3	6.6	
	1,000万円以上	78.7	65.7	38.0	37.6	15.6	9.0	10.8	7.3	18.7	12.5	7.3	2.9	4.4	

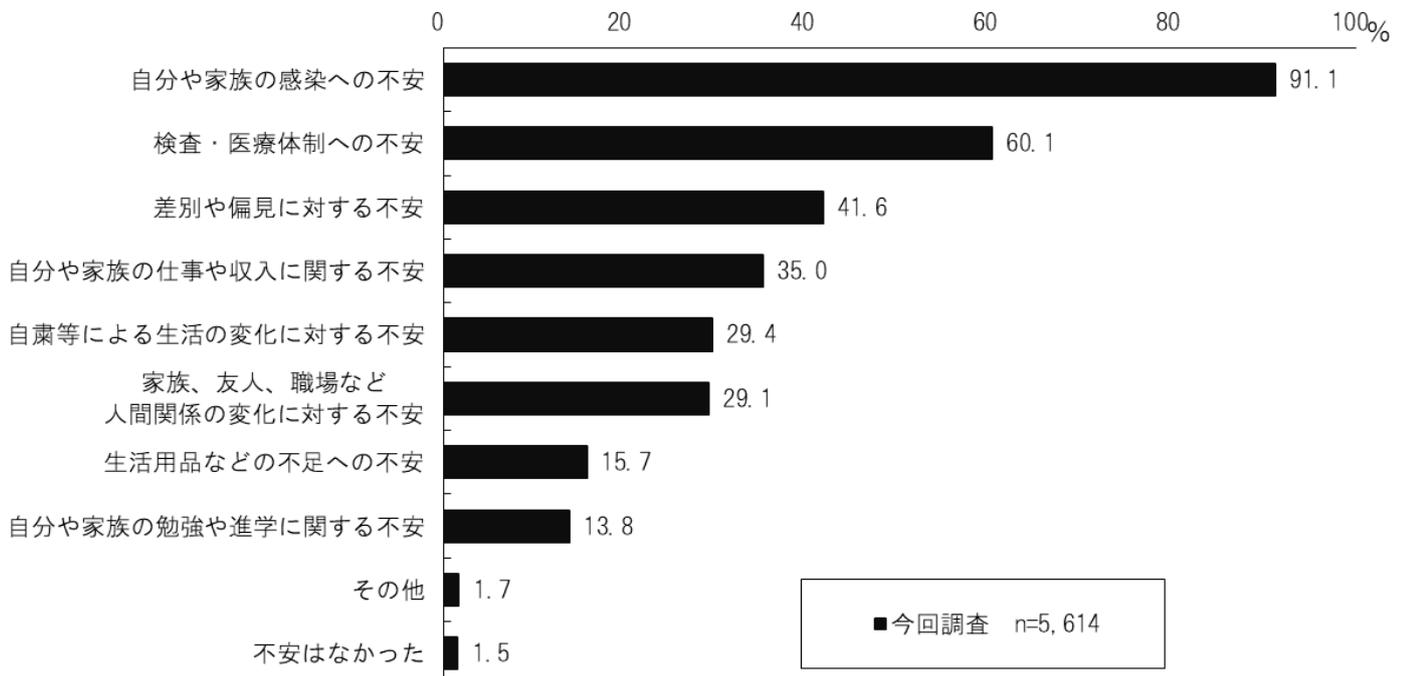
※凡例： **第1位** 第2位 第3位

問18 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に際して不安に思ったことについて、すべて選んでください。

➤ **新型コロナウイルス感染症拡大による不安**

- 新型コロナウイルス感染症の拡大に際して不安に思ったことについて質問したところ、「自分や家族の感染への不安」が91.1%と最も高く、次いで「検査・医療体制への不安」(60.1%)、「差別や偏見に対する不安」(41.6%)の順となっています。

図表 18 新型コロナウイルス感染症拡大による不安[複数回答]



- 属性や属性項目における主な特徴（全体との差が大きい項目等）は次のとおりです。

- ・性別では、女性で不安が全体的に高い。
- ・自営業・自由業では、「自分や家族の仕事や収入に関する不安」が53.6%で、平均よりも18.6ポイント高い。
- ・70歳以上では、「差別や偏見に対する不安」が30.1%で、平均よりも11.5ポイント低い一方で、40歳代では、50.1%で平均よりも8.5ポイント高い。

図表 19 新型コロナウイルス感染症拡大による不安[複数回答](属性別)

		感 自 染 へ の 家 族 不 安	制 検 査 へ の 医 療 体 不 安	対 差 別 の 不 安 見 に	関 仕 事 や 不 収 入 に の 不 安	自 分 や 家 族 の 不 安	生 活 の 変 化 に よ る 不 安	自 粛 等 に よ る 不 安	関 係 の 変 化 に よ る 不 安	職 場 な ど 人 間 の 不 安	家 族 、 友 人 、 知 人 の 不 安	安 居 不 足 な ど の 不 安	生 活 用 品 な ど の 不 安	関 心 の 不 安	勉 強 や 進 学 に よ る 不 安	自 分 や 家 族 の 不 安	そ の 他	た 不 安 は な か つ
全体		91.1	60.1	<u>41.6</u>	35.0	29.4	29.1	15.7	13.8	1.7	1.5							
地域	北勢	90.5	60.2	<u>39.8</u>	37.2	30.3	29.4	15.6	14.8	2.0	1.4							
	伊賀	90.1	61.7	<u>43.7</u>	37.7	26.7	27.9	16.0	13.0	1.2	1.8							
	中南勢	91.9	61.1	<u>42.8</u>	32.1	29.1	29.6	17.0	13.7	1.6	1.3							
	伊勢志摩	92.2	57.3	<u>43.6</u>	35.7	30.1	27.8	14.3	12.5	1.9	1.8							
	東紀州	91.1	57.4	<u>43.6</u>	22.8	26.2	29.7	14.9	11.4	1.5	1.5							
性別	男性	88.4	59.3	<u>38.9</u>	34.8	28.8	29.8	14.1	11.4	2.0	2.2							
	女性	93.8	60.8	<u>44.4</u>	35.2	29.8	28.5	17.4	16.1	1.5	0.7							
年齢	18歳から20歳代	89.2	50.7	40.6	<u>45.3</u>	35.6	34.9	16.2	16.2	1.4	2.2							
	30歳代	93.0	57.6	47.7	<u>47.8</u>	40.3	37.1	22.8	15.6	2.7	1.1							
	40歳代	90.3	57.6	<u>50.1</u>	44.2	32.2	33.4	19.4	30.5	1.8	1.0							
	50歳代	92.3	62.0	<u>44.7</u>	42.1	28.2	31.1	16.6	14.2	1.7	0.8							
	60歳代	91.4	65.9	<u>41.1</u>	28.6	26.4	24.7	13.5	5.6	1.7	1.6							
	70歳以上	90.1	57.3	<u>30.1</u>	19.7	24.8	24.0	11.2	7.0	1.4	2.3							
主な職業	農林水産業	90.7	60.2	33.9	<u>38.1</u>	26.3	21.2	13.6	6.8	1.7	0.8							
	自営業・自由業	90.2	58.9	40.9	<u>53.6</u>	25.4	25.4	12.3	12.7	1.6	0.8							
	正規職員	92.1	59.8	<u>45.8</u>	38.1	33.7	34.2	17.4	17.4	1.6	1.0							
	パート・アルバイト・派遣	91.2	61.2	<u>48.1</u>	41.2	29.8	35.4	15.5	15.5	2.0	1.4							
	その他の職業	87.3	57.9	<u>42.7</u>	38.8	28.2	30.6	15.2	12.4	2.7	2.4							
	学生	85.9	54.9	36.6	38.0	35.2	26.8	4.2	<u>49.3</u>	1.4	-							
	専業主婦・主夫	96.4	65.7	<u>40.7</u>	26.3	28.8	21.2	20.3	14.4	1.1	0.8							
	無職	88.7	58.2	<u>30.1</u>	18.4	24.9	21.3	13.8	5.5	2.0	2.8							
配偶関係	未婚	83.9	56.2	<u>41.7</u>	38.2	34.7	31.5	17.0	7.3	2.2	3.0							
	有配偶	93.2	61.7	<u>42.2</u>	34.8	28.8	28.7	15.6	15.5	1.6	1.0							
	離別・死別	85.5	54.3	<u>38.6</u>	34.1	27.8	29.3	15.5	9.3	2.4	2.6							
世帯類型	単独世帯	75.5	54.5	<u>37.6</u>	28.7	29.5	27.0	16.8	5.0	1.5	4.0							
	一世代世帯	92.3	63.1	<u>37.4</u>	29.4	26.4	27.1	14.7	8.2	1.9	1.4							
	二世帯世帯	92.7	59.2	<u>45.2</u>	38.7	31.4	30.8	17.3	17.8	1.7	1.1							
	三世帯世帯	91.7	57.8	<u>39.6</u>	38.3	29.0	29.0	10.5	18.7	1.5	1.7							
世帯収入	100万円未満	84.9	49.8	33.6	<u>34.7</u>	31.3	34.3	15.1	8.7	1.9	2.6							
	～200万円未満	87.6	54.9	<u>37.3</u>	31.3	26.7	30.2	16.6	7.5	1.5	3.7							
	～300万円未満	91.1	58.8	<u>34.1</u>	29.2	26.1	24.4	12.1	7.0	1.4	1.2							
	～400万円未満	91.4	65.6	<u>42.5</u>	33.1	29.0	26.2	15.3	11.6	2.1	1.9							
	～500万円未満	92.2	60.0	<u>45.0</u>	40.7	28.8	31.6	17.6	13.6	1.9	1.0							
	～600万円未満	92.4	64.3	<u>47.0</u>	35.9	29.8	31.7	16.3	15.6	2.1	0.6							
	～800万円未満	93.4	59.9	<u>44.6</u>	40.7	33.0	31.8	16.3	20.7	2.1	0.7							
	～1,000万円未満	92.8	60.2	<u>48.4</u>	35.8	29.2	28.8	15.7	18.8	0.8	1.2							
1,000万円以上	91.4	61.1	<u>41.5</u>	33.6	33.3	28.7	17.2	19.0	2.6	0.7								

※凡例： **第1位** **第2位** **第3位**

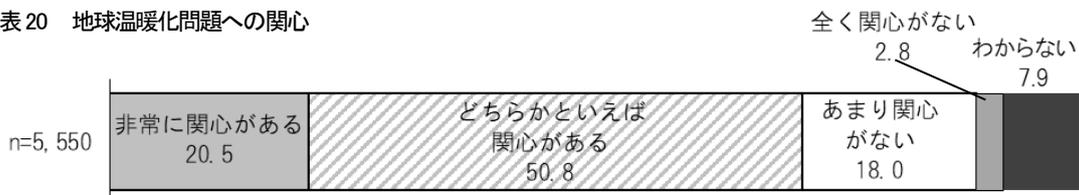
6 脱炭素など地球温暖化対策について

問19 あなたは、地球温暖化問題に関心がありますか。

➤ 地球温暖化問題への関心

- 地球温暖化問題への関心について質問したところ、「どちらかといえば関心がある」が50.8%と最も高く、次いで「非常に関心がある」(20.5%)、「あまり関心がない」(18.0%)の順となっています。

図表20 地球温暖化問題への関心

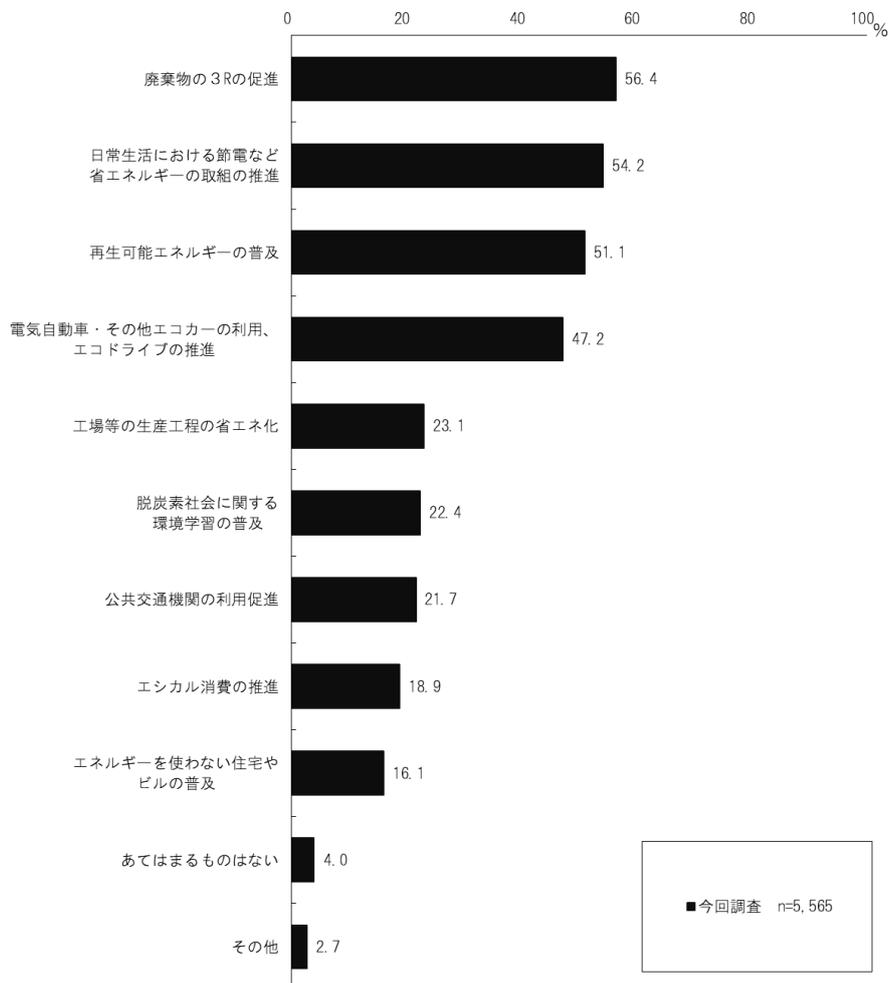


問20 あなたは、地球温暖化対策のためには、どのような取組が必要だと思いますか。

➤ 地球温暖化対策に必要な取組

- 地球温暖化対策のためには、どのような取組が必要かについて質問したところ、「廃棄物の3Rの促進」が56.4%と最も高く、次いで「日常生活における節電など省エネルギーの取組の推進」(54.2%)、「再生可能エネルギーの普及」(51.1%)の順となっています。

図表21 地球温暖化対策に必要な取組〔複数回答〕



問21 あなたが、地球温暖化対策のために、自分自身が意識して取り組んでいることは何ですか。

➤ 地球温暖化対策のために自分自身が意識して取り組んでいること

- 地球温暖化対策のために自分自身が意識して取り組んでいることについて質問したところ、「買い物の際にエコバックを持参し、レジ袋を使用しないようにする」の割合が84.7%と最も高く、次いで「日常生活において、節電等の省エネに努める」(57.2%)、「家庭や飲食店での食品ロスをなくす」(49.4%)の順となっています。

図表 22 地球温暖化対策のために自分自身が意識して取り組んでいること〔複数回答〕

